

**1997 年度公開実習「海洋発生生化学」コースの受講学生の受講後の無記名アンケート^(注1)
や独自アンケートに記載された感想を紹介します。**

参加者の内訳：山口大学理学部 2 人、岡山大学理学部 2 人、大阪大学理学部 1 人、東京大学農学部 1 人、筑波大学第二学群 1 人、北海道大学理学部 1 人

*自由研究では、今後の卒論のテーマになったような実験ができたので良かったと思います。課題研究でも自由研究に結び付きやすくするための実習がたくさんあったので、自由研究のテーマを決めるのにスムーズに入れたと思います。今後もこの実習を生かしてがんばろうと思っています。

*私の大学では行われぬ実習をしたくて厚岸まで来たのだが、来た甲斐があったと十分満足している。新しく学べたことや学習が不十分なことを確認できたし、他の参加者からよい刺激を得られたと思う。全国から全く面識のない学生たちが集団になって生活することも楽しい経験であった。

*多くの新しい体験をできてとても有意義だった。特に自由研究では実習で習得した技術を用いて興味のあるテーマについて調べることができた。

*有意義でした。勉強になりましたし、楽しかったです。何度も来たい位です。発生生化学は生物の反応を見ながらできて面白い、と思うようになりました。

*食べて実験して食べて寝ての繰り返しでした。何故か連日午後 9 時すぎまで実験してました。人数が少なかったせいもあり、先生の目もゆき届いていたように思います。一緒に実習をした他大学の人も仲良くなれて良かったです。

*人数が少なく、8 人だったのですごしやすく、実験もやりやすかった。気温が涼しく、快適だった。発生学の理解を深めるのに役だった。期間が充分にあって、実験に慣れ、実験場の雰囲気になじんだ後にたっぷり実験をできて良かった。

*ここまでハードとは思っていなかった。観光半分で来ている人ばかりと思っていたけど、熱心な人が多くて（いい意味で）意外だった。実験は納得いくまで結果を出せたので有意義だった。

*実習の後にディスカッションがあるのが分かりやすかった。

注 1：全国臨海臨湖実験所所長会議によるアンケートによる。